



## 平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年8月9日

上場会社名 株式会社ミクニ

(コード番号：7247 東証第2部)

(URL <http://www.mikuni.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長

生田允紀 TEL：(03) 3833 — 0392

責任者役職・氏名 執行役員財務・経理本部長 櫻井榮一

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 (内容) 法人税等の計上基準等・・・見積実効税率を用いて計算しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有  
 (内容) 連結 (新規) 1社 (除外) 1社 持分法 (新規) 1社 (除外) 1社

### 2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況 (平成18年4月1日 ~ 平成18年6月30日)

#### (1) 経営成績(連結)の進捗状況 (金額は百万円未満を切捨てて表示しております。)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	23,061	22.3	419	△60.2	362	△66.5	173	△62.1
18年3月期第1四半期	18,851	5.2	1,051	△2.2	1,080	11.9	459	23.9
(参考)18年3月期	85,777		3,990		4,380		2,228	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第1四半期	5	12	—	—
18年3月期第1四半期	13	51	—	—
(参考)18年3月期	62	07	—	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示します。

#### 【経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等】

当第1四半期のセグメント別売上高は以下の通りです。

	自動車関連品事業	生活・環境関連品事業	輸入品販売等事業	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	15,134	1,890	6,035	23,061
18年3月期第1四半期	13,605	1,635	3,610	18,851
(参考)18年3月期	61,110	8,217	16,449	85,777

#### 【自動車関連品事業】

四輪車・二輪車・レジャービークル用製品の製造販売を中心とする当事業の売上高は、前年同四半期に比べて四輪車用製品は、軽自動車の販売が好調に推移していることから軽自動車用吸気モジュール製品が増加しました。一方、小型車用スロットルボデーは減少しました。二輪車用製品は、国内向け気化器類は減少しましたが、スロットルボデーは、主として大型二輪車の燃料噴射装置化が進んでおり、大幅に増加しました。また、海外においては、中国やアセアン地域で気化器類は増加しました。この結果、当事業の連結売上高は、151億3千4百万円(前年同四半期比11.2%増)となりました。

【生活・環境関連品事業】

ガス機器用制御機器類、暖房器類、健康・美容機器、福祉介護機器の製造販売を中心とする当事業の売上高は、前年同四半期に比べてガス機器用制御機器類は、欧州での増加および南米向けの販売が開始された結果、増加しました。健康・美容機器類は、増加しました。暖房器類は、国内バス用およびシベリア向け建設機械用の需要があり、増加しました。この結果、当事業の連結売上高は、18億9千万円(前年同四半期比 15.6%増)となりました。

【輸入品販売等事業】

航空機用部品・芝管理機械等の輸入販売を中心とする当事業の売上高は、前年同四半期に比べて航空機用部品は、国内航空機機体メーカー向け金属材料の販売が好調に推移し、大幅に増加しました。また、芝管理機械等もゴルフ場の受注が好調に推移し、増加しました。この結果、当事業の連結売上高は、60億3千5百万円(前年同四半期比 67.2%増)となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況 (金額は百万円未満を切捨てて表示しております。)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年3月期第1四半期	79,675	24,391	28.4	666	82
18年3月期第1四半期	73,105	19,364	26.5	569	92
(参考)18年3月期	78,632	23,242	29.6	680	92

【財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等】

当第1四半期末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して総資産は1,043百万円増加しました。これは、主にたな卸資産の増加によるものであります。

○ 添付資料

(要約) 第1四半期連結貸借対照表、(要約) 第1四半期連結損益計算書

[参 考]

平成 19 年 3 月期の連結業績予想（平成 18 年 4 月 1 日 ～ 平成 19 年 3 月 31 日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中 間 期	42,800	1,200	600
通 期	89,000	3,300	1,700

（参考） 1 株当たり予想当期純利益（通期） 50 円 06 銭

【業績予想に関する定性的情報等】

売上高につきましては、堅調に推移しております。利益につきましては、原材料費の高騰による影響を大きく受けております。また、将来のための開発投資等を電子制御化とモジュール化が進行する自動車関連品事業を中心に積極的に行っており、それらに係る費用が増加しております。

今後の業績見通しにつきましては、原材料費の高騰を中心とする急激な外部環境の変化に対して、購買戦略・原価低減活動等の収益改善活動を計画通り推進しており、現時点においては、平成 18 年 5 月 26 日に公表しました業績予想の変更はいたしません。今後、業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合がありますことをご承知おき下さい。

## (要約) 第1四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

勘定科目	当第1四半期末 (平成18年6月30日)		前連結会計年度末 (平成18年3月31日)		増減金額	(参考)前第1四半期末 (平成17年6月30日)	
	金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
(資産の部)		%		%			%
流動資産							
現金及び預金	2,034		2,404		△ 370	4,051	
受取手形及び売掛金	17,884		17,941		△ 57	15,007	
たな卸資産	11,587		10,207		1,379	9,729	
その他	3,119		3,277		△ 157	2,510	
流動資産合計	34,624	43.5	33,830	43.0	794	31,299	42.8
固定資産							
有形固定資産	34,227		33,209		1,018	32,098	
無形固定資産	981		1,014		△ 32	861	
投資その他の資産	9,840		10,578		△ 737	8,847	
固定資産合計	45,050	56.5	44,801	57.0	248	41,806	57.2
資産合計	79,675	100.0	78,632	100.0	1,043	73,105	100.0
(負債の部)		%		%			%
流動負債							
支払手形及び買掛金	13,136		13,063		73	10,634	
短期借入金	16,674		15,201		1,472	13,331	
1年以内返済長期借入金	4,361		4,451		△ 89	5,199	
賞与引当金	1,628		1,628		—	1,469	
その他	5,977		4,659		1,317	4,597	
流動負債合計	41,779	52.4	39,005	49.6	2,773	35,232	48.2
固定負債							
長期借入金	4,903		5,900		△ 996	8,287	
退職給付引当金	4,404		4,529		△ 125	4,341	
その他	4,197		4,215		△ 18	4,527	
固定負債合計	13,504	17.0	14,645	18.6	△ 1,140	17,156	23.5
負債合計	55,284	69.4	53,650	68.2	1,633	52,389	71.7
(少数株主持分)							
少数株主持分	—	—	1,738	2.2	—	1,352	1.8
(資本の部)							
資本金	—		2,215		—	2,215	
資本剰余金	—		1,700		—	1,700	
利益剰余金	—		12,513		—	10,556	
土地再評価差額金	—		4,503		—	4,503	
その他有価証券評価差額金	—		2,329		—	1,110	
為替換算調整勘定	—		7		—	△ 706	
自己株式	—		△ 27		—	△ 15	
資本合計	—	—	23,242	29.6	—	19,364	26.5
負債、少数株主持分及び資本合計	—	—	78,632	100.0	—	73,105	100.0
(純資産の部)							
株主資本							
資本金	2,215		—		—	—	
資本剰余金	1,700		—		—	—	
利益剰余金	12,215		—		—	—	
自己株式	△ 28		—		—	—	
株主資本合計	16,102	20.2	—	—	—	—	—
評価・換算差額等							
その他有価証券評価差額金	2,006		—		—	—	
土地再評価差額金	4,503		—		—	—	
為替換算調整勘定	29		—		—	—	
評価・換算差額等合計	6,540	8.2	—	—	—	—	—
少数株主持分	1,748	2.2	—	—	—	—	—
純資産合計	24,391	30.6	—	—	—	—	—
負債、純資産合計	79,675	100.0	—	—	—	—	—

(要約) 第1四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

勘定科目	当第1四半期		前第1四半期		増減金額	(参考)前連結会計年度	
	自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日		自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日			自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日	
	金額	百分比	金額	百分比		金額	百分比
売上高	23,061	100.0	18,851	100.0	4,210	85,777	100.0
売上原価	20,070	87.0	15,360	81.5	4,710	71,532	83.4
売上総利益	2,990	13.0	3,491	18.5	△ 500	14,244	16.6
販売費及び一般管理費	2,571	11.2	2,439	12.9	132	10,253	12.0
営業利益	419	1.8	1,051	5.6	△ 632	3,990	4.6
受取利息及び配当金	35		32		3	91	
賃貸収入	53		52		1	194	
持分法投資利益	23		52		△ 29	279	
その他	68		129		△ 61	809	
営業外収益合計	180	0.8	265	1.4	△ 85	1,375	1.6
支払利息	118		137		△ 19	548	
退職給付費用	59		56		2	227	
その他	59		42		16	209	
営業外費用合計	237	1.0	237	1.3	0	985	1.1
経常利益	362	1.6	1,080	5.7	△ 717	4,380	5.1
固定資産売却益	92		—		92	13	
その他	—		9		△ 9	55	
特別利益合計	92	0.4	9	0.0	83	69	0.1
固定資産売却等損失	35		33		1	248	
その他	0		158		△ 158	384	
特別損失合計	35	0.2	192	1.0	△ 156	632	0.7
税金等調整前 四半期(当期)純利益	419	1.8	897	4.7	△ 477	3,817	4.5
法人税等	158	0.7	334	1.8	△ 175	1,167	1.4
少数株主利益(減算)	87	0.3	104	0.5	△ 16	422	0.5
四半期(当期)純利益	173	0.8	459	2.4	△ 285	2,228	2.6